

第1回ラウンドアバウト検討委員会 議事概要

【日時】 平成25年9月4日（水）17:00～19:00

【場所】 国土交通省 1階 共用会議室

【議事概要】

（ラウンドアバウトの現状について）

- ・ エプロン部は、大型車の通行や非常時の危険回避等のための乗り上げスペースと想定される。
- ・ 自転車での通行で危険に感じている人は、どのように通行をしているか確認できるような調査とした方がよい。

（ラウンドアバウトの効果・影響について）

- ・ 高速道路と一般道との接続部など走行速度の水準が変化するような場所で、ドライバーが意識を切り替え易くするために、ラウンドアバウトが有効と考える。

（ラウンドアバウトの計画・設計に必要な知見について）

- ・ 流入部に交通島を設けることで歩行者の安全性は高まる。
- ・ 環道への流入角度について、流入時の環道内車両の視認性に配慮すべき。
- ・ 歩行者や自転車の交通容量への影響についての調査方法は、十分な検討が必要。

～ 以 上 ～